

保 育 所 入 所 申 込 書

※第 号

令和 年 月 日

保護者等 住所 泉崎村大字

氏名

印

電 話 番 号 ()

携 帯 番 号 (父)

携 帯 番 号 (母)

泉崎村長 様

保育所への入所について次のとおり申し込みます。

(ふりがな) 入所児童	氏 名	性 別	生 年 月 日	入所時年齢	備 考
	()	男・女	令和 年 月 日生	歳	
入 所 を 希 望 す る 保 育 所 名	第1希望 (希望理由)				
	第2希望 (希望理由)				
	第3希望 (希望理由)				
保育の実施を希望する期間		令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで			
保 育 施 要 の 必 要 理 由	保護者：()				

○入所児童の家庭の状況(上記児童を除く)

区 分	(ふりがな) 氏 名	入所児 童との 続 柄	生年月日	性 別	勤 務 先 ・ 学 校 名	勤 務 先		課税の有無			備 考
						住 所	電話番号	前年度 分市町 村民税	前年分 所得税	前年度 分固定 資産税	
入 所 児 童 の 世 帯 員				男・女				有・無	有・無	有・無	
				男・女				有・無	有・無	有・無	
				男・女				有・無	有・無	有・無	
				男・女				有・無	有・無	有・無	
				男・女				有・無	有・無	有・無	
				男・女				有・無	有・無	有・無	
生活保護の状況		・ 適用なし ・ 適用あり (年 月 日保護開始)									

※市町村記載欄	入所申込の承諾	保育の実施の要否		保育の実施期間		保育の実施基準の番号	
		・要 (理由)	・否	自 令和 年 月 日	保護者：()		
				至 令和 年 月 日			
		入所保育所		備 考			
承諾年月日							

○別紙の注意をよく読んでから記入してください。
○個人情報として保育業務以外は使用しません。

○字は楷書ではっきりと書いてください。
※印の欄には記入する必要はありません。

記 入 上 の 注 意

この入所申込書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ「泉崎村保育所」に提出してください。

なお、その家庭から2人以上の児童が同時に入所を申込み場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いて下さい。

1. 「入所児童」の欄は、「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んで下さい。
2. 「入所を希望する保育所名」は希望する順位に従い保育所名を記入し、また、その保育所を希望する理由（例えば、既に兄弟が入所しているため、延長保育を実施しているため、距離が近いため等）を記入して下さい。
3. 「保育の実施を希望する期間」には、小学校就学始期に達するまでの4の保育の実施を必要とする理由に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入して下さい。（年度途中入退所希望の場合は、担当者までご連絡ください。）
4. 保育所へ入所できる基準は次の表に掲げられるような場合で、かつ、両親以外の同居している親族等が児童の保育をできない場合に限られます。「保育の実施を必要とする理由」の欄については、「()」内に両親（両親と別居している場合には、現在児童の面倒を実際にみている者）が下の表の(1)から(8)までに掲げるいずれの場合に該当するかを判断して、その該当する番号を全て記入し、かつ、その具体的な状況について、同欄に記入して下さい。（例えば、(1)に該当する場合は勤務先・就労時間・就労日数等、(2)では出産(予定)日や産後の母の状況等、(3)では傷病名や治療見込み期間等、(4)では看護している病人等の傷病名や治療見込み期間等、(5)では災害の程度・復旧見込み期間等、(6)では求職活動状況等、(7)では就学先、就学期間、就学時間、就学日数等、(8)では育児休業期間、状況等）

なお、具体的な状況を確認できる書類があればあわせて添付して下さい。

保育所へ入所できる基準

保育所へ入所できる児童は、両親いずれも（両親と別居している場合には児童の面倒をみている者）が次のいずれかの事情にある場合です。

- (1) 就労（家庭外労働） 児童の保護者が家庭の外で仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合
（家庭内労働） 児童の保護者が家庭で仕事をはなれて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合
- (2) 妊娠・出産 児童の保護者が出産前後のため。その児童の保育ができない場合
- (3) 疾病・障害 児童の保護者が病気、負傷、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない場合
- (4) 介護等 児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障害のある人があるため、保護者がいつもその看護にあたっており、その児童の保育ができない場合
- (5) 災害復旧 火災や、風水害や地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合
- (6) 求職活動 児童の保護者が求職活動（起業準備を含む）を行って
- (7) 就学 児童の保護者が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）のため、保育ができない場合
- (8) 育児休業 育児休業を取得する前に既に保育を利用している児童で、児童の保護者が育児休業中にその児童の保育ができない場合

5. 「入所児童の世帯員」の欄は、入所児童本人以外の入所児童の両親（同居・別居の別を「備考」欄に記入）及び同居している親族等の全員について記入するとともに、「性別」及び「課税の有無」の欄は、該当するものを○で囲んで下さい。また、世帯員の中で入所児童の他に保育所に入所している者がいる場合は、当該保育所名を「備考」欄に記入して下さい。

なお、保育料の決定のために必要な書類をあわせて添付して下さい。

6. 保育所への入所については、
 - ・保育所へ入所できる基準に該当しないために入所が認められない場合
 - ・希望者が多数いるため希望する保育所へ入所できない場合
 - ・保育所へ入所できる基準の該当事由により保育の実施期間の希望に添えない場合がありますから、あらかじめご承知下さい。